

品目：なばな

環境こだわり農産物の基準(5割以下の基準)

化学合成農薬(延べ使用成分数) 4成分以下(露地秋冬)

化学肥料(窒素分量) 10kg/10a以内(露地秋冬)

技術体系例 なばな

生育ステージ	作付前		播種	育苗			定植前	定植	生育期間中														
	防除時期	作付体系		7~8月	播種時	9月			定植前	定植時	全般					生育初期		生育中期	生育後期				
防除方法・使用資材・薬剤名等		ほ場ローテーション	太陽熱消毒	抵抗性品種の利用		セル育苗・無病培土の利用	雨よけハウス	防虫ネット			黄色灯	殺菌剤(根こぶ病多い場合)	殺虫剤	抜き取り補植	捕殺	病害株の引き抜き	フェロモントラップ	性フェロモン(交信攪乱)	黄色灯	防虫ネット	殺虫剤	殺虫剤	殺菌剤(黒腐病多い場合)
立枯性病害	★	★		★	★					★	★												
黒腐病	★	★		★								★							●				
軟腐病	★											★											
根こぶ病	★	★	★	★	★		●					★											
ヨトウムシ						★	★				★					★	★	●		★	★	★	★
ハスモンヨトウ						★	★				★		★			★	★	●		★	★	★	★
アオムシ						★					★					★		●		★	★	★	★
コナガ						★								★		★		●	●	★	★	★	★
オオタバコガ						★	★				★			★	★	★				★	★	★	★
ハイマダラノメイガ						★	★									★	★		●				
カブラハバチ						★											★						
アブラムシ類						★			●							★		●					
キスジノミハムシ						★											★						
ネキリムシ類											★						★						
(例)使用農薬								(ネビジン粉剤)	スタークル粒剤					フェロデインSL	コナガコン			パダンSG水溶剤	アフアーム乳剤(2回)	カスミンボルドー	ゼンタリー顆粒水和剤	ゼンタリー顆粒水和剤	ゼンタリー顆粒水和剤
化学合成農薬成分数							(1)	1										1	2	(1)			

注) ●: 薬剤防除対象病害虫、★: 天然資材または耕種的手法

農薬の登録は随時変更があるので、農薬の使用にあたっては、必ず農薬ラベルを確認し適正に使用する。

* 印のものは、登録の対象害虫等が限られているので登録を確認する。

ほ場周辺は除草剤を使用せず、草刈機による管理またはグラウンドカバープランツを植栽する。

病気 **黒腐病** →ブロッコリーの頁を参照

病気 **軟腐病** →はくさいの頁を参照

病気 **根こぶ病** →はくさいの頁を参照

害虫 **アブラムシ類** →ブロッコリーの頁を参照

発生しやすい時期

1月中旬～3月下旬頃

原因（発生要因）

- ・アブラムシの成虫が飛んできます。
- ・春先に温度が上がるとつきやすくなります。



つぼみの隙間につくアブラムシ

対策（減農薬技術）

- ・光るものが嫌いなので、銀色のテープなどを畑に張ります。
- ・防虫ネットで覆うとアブラムシの飛び込みを減らすことができます。
- ・つぼみをよく観察して、緑色の小さな虫の塊があれば、農薬を散布します。

害虫 **ハイマダラノメイガ** →キャベツの頁を参照



害虫 **ヨトウ類** →ブロッコリーの頁を参照

害虫 **アオムシ** →キャベツの頁を参照



ヨトウ類の老齢幼虫



葉を食害するアオムシ幼虫

害虫 **オオタバコガ** →なすの頁を参照

害虫 **ネキリムシ類** →キャベツの頁を参照



ネキリムシの食害のあと



土の中に潜むネキリムシ